

南丹市教育委員会会議録

平成 27 年第 7 回定例会

(平成 27 年 7 月 15 日)

平成27年南丹市教育委員会第7回定例会会議録

1. 日 時 平成27年7月15日(水)
開会 午後3時30分 閉会 午後5時00分
2. 場 所 南丹市教育委員会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 委員長 林 昌 明
5. 出席委員 委員長 林 昌明
委員長職務代理 武田 義史
委 員 高屋 毅史
委 員 吉田 尋子
教育長 森 榮一
6. 欠席委員 な し
7. 事 務 局 教育次長 岸本 薫
教育参事 後藤 昌則
教育総務課長 寺田 成樹
学校教育課長 山内 紀子
社会教育課長 中川 勇夫
8. 傍 聴 人 な し

午後3時30分開会

日程1

委員長が平成27年南丹市教育委員会第7回定例会の開会を告げる。

日程2

委員長から会議録作成者に寺田教育総務課長を指名する。

日程3 報告事項

- (1) 主な行事報告等

(教育長)

- 6月23日の園部第二小学校を皮切りに、園部・八木の新設4小学校におけるコミュニティースクール推進委員会を開催し、各委員あての委嘱状交付のあと、事業等説明を行うとともに今後の取組について意見交流を行った。
- 6月26日に、6月2日から25日間の日程で開会された。市議会が閉会となった。この間、3日間の一般質問の他、総務常任委員会に付託され審議が行われた教育関連予算を含む補正予算案、他の常任委員会において付託審議された上程案件について、この日すべて承認、可決された。
- 同日、第1回学校給食運営委員会を開催し、委嘱状交付のあと、本年度事業計画について協議した。今後は、学校給食費の在り方を課題として検討していくことを確認した。
- 7月5日に、府内では20年ぶりであり京都府内で唯一となる本格的なトライアスロン競技が本市八木町を会場に開催され、盛会の内に終えられた。
- 7月6日に、英語教育強化拠点事業の運営指導委員会を、殿田小学校を会場として開催した。今後、関西大学の竹内理教授を委員長とした委員会組織による指導助言を受けながら、事業推進を図っていくこととなった。
- 7月7日に、市校園長会議を開催し、地域とともにある学校づくりの他、夏季休業中における生徒指導、また教職員の服務規律や教頭の指導性の育成等について、それぞれ指導の充実や取組の徹底を求めた。
- 7月10日に、京都府都市教育長会議が宮津市で開催された。協議題の中でも「総合教育会議に関するもの」を中心として意見交流が行われるとともに、今秋の宮津市における近畿都市教育長協議会の開催要項(案)について確認がなされた。
- 7月15日に「首長部局等との協働による新たな学校モデルの構築事業推進協議会」を開催し、事業説明を行うとともに、地域協働により地域づくりを通じた新たな学校モデルの構築を目指した取組となるよう意見交流を行った。

(2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき報告

日程4 議 事

な し

日程5 その他

○所管事業の報告について

(事務局)

＊資料に基づき、各課所管の事業に係る進捗状況等（安全・安心な学校教育環境整備事業、育ち合う子らの集い、コミュニティースクール導入促進事業、グローバル人材育成事業、学校給食共同調理場改修事業、人権教育講座、放課後児童クラブ運営事業の進捗等）を報告

○主な行事予定

(事務局)

資料に基づき、主な行事予定を報告

[質 疑]

(委員長)

本日、定例会にあたり全体を通した質疑や意見はあるか。

(委 員)

学校給食に関し、現状、1食あたりの単価は中学校ブロック間でどの程度のばらつきがあるのか。

(事務局)

昨年度の消費税率改正の際に、増税率分を調整したのが現在の単価額であるが、その差額については、現状において各中学校ブロック間で10円から20円の差がある。

(委 員)

グローバル人材の育成に向けた取組である「英語教育強化地域拠点事業」の運営を図っていただく運営指導委員会の委員の所属について知りたい。

(事務局)

大学教授、市国際交流協会会長、ALT指導者、南丹教育局指導主事、国際交流協会の市所管課長となっている。

(委 員)

放課後児童クラブの支援員数の充足状況はどうか。

(事務局)

現在、夏季休暇中における支援員の増数を含めて求人中であるが、充足状況にはない。引き続き、充足数確保に向けて努めたい。

(委員)

過日、初回会議を終えた総合教育会議について、次回開催の際には、今回の会議テーマと違うテーマとすることができるか。

(事務局)

本総合教育会議は、その規定から、会議を構成する委員として、調整協議・意見交換を行いたいテーマを市長に対し申し述べるができることから、調整は可能である。

(委員)

今回同様、テーマに基づいた自由論議が必要と考える。

(委員長)

以上を踏まえて、次回の総合教育会議がより充実した熟議の場となるように努め合いたい。

[次回定例会について]

(事務局)

次回定例会の日程については、他の行事を踏まえ、8月18日を軸に調整できればと考える。

(委員長)

次回の日程について、ただ今の事務局の意向を踏まえ8月18日としたいがどうか。

(委員)

*委員長から各委員一人一人に諮り、全員一致での同意を確認する。

(午後5時00分閉会)

南丹市教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

南丹市教育委員会委員長

南丹市教育委員会委員長職務代理者

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会教育長

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長
